

# 公衆衛生看護技術開発研究会 ワザケン the 15th ご案内

オンライン YouTube 開催 (無料)

「地域の強みを高める公衆衛生看護技術」出版記念！

テーマ **地域の強みを高める  
保健師のスゴワザ発見伝！**

日時 **2020年11月21日 (土)  
13:30～15:30**

ご自宅から、出先から、全国どこからでも、スマホやパソコンから、お気軽にご参加いただけます！ 事務局: office.reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp



参加申込用  
QRコード

## 参加申込方法

- 案内メールにお示したフォームから、または、左のQRコードから11/16 13時までにお申し込みください。
- お申込みいただいた方にメールで当日の YouTube のURLを2日前までにお知らせします。

## プログラム

保健師のワザの概要と教材 (岡本玲子)

ワザの各論 スゴワザ発見伝！

1. 探索 (合田加代子)
2. 活気づけ (草野恵美子)
3. 促進 (蔭山正子)
4. 協同 (小出恵子)
5. 継続的質改善 (塩見美抄)
6. 政策・資源開発 (聲高英代)

コーディネーター：小出恵子・田中美帆

次回は、2021年2月20日(土)  
13:30～15:30 です。

社会の変化に応じて、人々の「生」を衛るために公衆衛生の専門職はその活動を推進し、歴史を刻んできました。

とりわけ、公衆衛生看護を担う保健師は、ゆりかごから墓場まで、あらゆる状態・状況にある人々を対象に、より健康な方向を目指してさまざまな活動を展開してきました。公衆衛生看護技術開発研究会(ワザケン)は、わたしたち保健師の公衆衛生看護技術を可視化し、確認、習得、普及するための教育研究活動を継続しています。保健師の自信と誇りをより高められるよう、みんなとともに歩めればと思います。ぜひご参加くださいますよう、お願いします。

2020世話人：岡本玲子・蔭山正子・田中美帆 (大阪大学), 岩本里織(神戸市看護大学), 塩見美抄(京都大学), 小出恵子(四天王寺大学)  
草野恵美子(大阪医科大学), 合田加代子・聲高英代(甲南女子大学), 大阪大学大学院 公衆衛生看護学教室院生

| 回  | 月日・テーマ   | 講師                   | 所属  | 保健師やっぱりワザってる!  |
|----|--|----------------------|---|--|
| 14 | 2020.2.15<br>阪神淡路大震災<br>時の活動に学ぶ保<br>健師の健康危機<br>管理の原点                 | 中野<br>則子             | 前兵庫県看護協会<br>元兵庫県保健師                           | 未曾有の大災害に「住民の生命と生活を護る」信念のもと、人々の声を聴き、実態を可視化し、中長期的施策に活かす、迅速かつブレない統括保健師のワザ   |
| 13 | 2020.2.15<br>本庁・企画部門で<br>発揮される施策化<br>のワザ〜一人ひと<br>りを大事にするこ<br>の結実として〜 | 山野井<br>尚美            | 岡山県保健福祉部健<br>康推進課 課長・<br>全国保健師長会会長            | 新人時代から積み重ねてきた人とのつながりと個別支援が活かされて、本庁や企画部門での様々な事業や体制づくりを実現。基本は個別支援にある!  |
|    |  | 國富<br>優香             | 岡山県保健福祉部健<br>康推進課 総括参事                        | 本庁や企画部門で、現場感覚を持って住民の声を伝える役割を發揮、住民の顔を浮かべながら目指す姿を描いていく。他の職種の熱意に火をつける着火役!   |
| 12 | 2019.11.16<br>時代の変化に応じ<br>るスクラップ&ビル<br>ドの活動                          | 近藤<br>康子             | 高槻市健康福祉部保<br>健所保健予防課 副<br>主幹                  | 生活習慣病を重症化させない! 家庭訪問の実態を大事に展開しようとチームで共有。優先度の高い健康課題に絞り、予算を抑えて効率化した事業に転換  |
|    |  | 和家佐<br>日登美           | 前奈良県医療政策局<br>主幹                               | 顔がわかる関係づくりから多職種連携へ。自宅で療養したいという住民のニーズを感じ、既存事業の統合から地域在宅医療・包括ケア連携会議を構築!   |
| 11 | 2019.8.25<br>日本で子どもを産<br>み育てる外国人家<br>族を支えるワザ                         | 安岡<br>香織             | 堺市南保健センター<br>主幹                               | 増えて行く外国人への対応に、住民はみな同じサービスの質を! の精神で、若手の力も活かして予算カットし言語障壁なくす媒体・体制整えた。文化や価値観みんな違ってみない、外国人もコミュニティの一員に! をめざして、保健師一丸となって、集いの場を構築、これからも資源駆使して支えてく! |
|    |  | 市川<br>智子             | 堺市南保健センター<br>係長                               |  |
| 10 | 2019.5.25<br>子育て世代包括<br>支援センターにお<br>ける保健師の専門<br>性と技                  | 村上<br>麻貴<br>鍛治<br>みか | 和泉市生きがい健康部<br>健康づくり推進室 総括<br>主任<br>同上 総括主査    | 新しい枠組みの中で、元来、包括・継続支援を行う地区担を母子保健コーディネーターに、切れ目ない支援強化に向けて周産期ネットワーク部会を構築!  |
|    |  | 西高<br>知子             | 名張市福祉子ども部健<br>康推進担当理事<br>兼 子育て世代包括支<br>援センター長 | 全て完結するから切れ目がない! 地域包括支援センターと共存する名張版ネボラを確立。その根底には人材育成とソーシャル・キャピタル醸成の視点が!   |
| 9  | 2019.2.9<br>当事者性を活かす<br>公衆衛生看護技<br>術<br>〜精神障がい当<br>事者のピア活動〜          | 上坂<br>智洋子            | 洲本保健所健康管理<br>課 担当課長補佐                         | 精神障がい当事者と運命共同体となって地域を変えた。当事者の発想に刺激を受け、既存の枠を飛び越えた活動を展開。有名な当事者活動の裏にこの人あり!  |
|    |  | 大西<br>万理子            | 一般社団法人くらしき<br>代表理事(前岡山県<br>保健師)               | 予算獲得や施策反映が得意。保健師として最後に辿りついたのは、人間としての在り方が問われる精神障がい当事者活動。黒子に徹し当事者が輝く場をつくる。   |
| 8  | 2018.11.17<br>保健師活動(知識・<br>技術・魂)の<br>伝承技                             | 石川<br>節子             | 熊取町健康福祉部<br>健康・いきいき高齢課<br>熊取ふれあいセンター          | 町民の幸せを願い、みんなで創り出した数々の住民主体の地域活動。地域愛に根ざした協働力は直に学んできた後輩保健師によって引き継がれている。   |
|    |  | 柳瀬<br>厚子             | 公益財団法人<br>兵庫県生きがい創造<br>協会<br>(前兵庫県理事)         | 地域の実態を掘り起こし、数々の公共政策を創出! 信念と覚悟をもって取り組み姿勢と人材育成システムの整備によって成長した保健師は数知れない。  |

| 回 | 月日・テーマ  | 講師        | 所属                                       | 保健師やっぱりワザってる!   |
|---|---|-----------|--|---|
| 7 | 2018.8.18<br>行政の支援が行<br>き届きにくい方々<br>への支援          | 原<br>政代   | 東京保健医療大学<br>和歌山看護学部 教<br>授               | 生活保護課の保健師活動の先駆けとして、他職種を尊重しながら、組織的を改革し、生活保護世帯の人々の生活と健康を護る仕組みを構築。         |
|   |   | 亀岡<br>照子  | 前大阪市保健師                                  | あいりん地域のすべての人々の支援に奮闘。関係機関との強いネットワークを基盤に、常に当事者目線で信頼関係をつくり、自律を支援。          |
| 6 | 2018.5.19<br>地域に潜む課題<br>把握と活動創出<br>の技術            | 有馬<br>和代  | 大阪市東淀川区役所<br>地域包括ケア推進担当<br>保健主幹          | すべての結核患者に尊厳ある治療・療養環境を! ホームレスの人々がおかれている状況に端を発し、人として生きることを丸ごと支援するDOTSを創始。 |
|   |   | 吉田<br>由佳  | 兵庫県養父市健康福<br>祉部健康課 保健師                   | 高齢者が笑って暮らせる地域に! 現行の施策への疑問から、高齢者悉皆調査を経て、新たな介護予防事業を創出。その熱意と明るさに皆が惚れる。     |
| 5 | 2018.2.17<br>時代の変化に応<br>じるスクラップ&<br>ビルド           | 岩知<br>道望  | 岡山県津山市子ども保<br>健部こども育て相談<br>室 主任保健師       | ハイリスク母子対象のクローズド事業をスクラップ。何が大事か、保健師間で意見交換を重ね、地域ですべての親子が育ち合う、交流ベースの事業に転換!  |
|   |   | 佐原<br>直美  | 静岡県磐田市健康増<br>進課 課長                       | 保健活動の根幹である地域づくりの推進へ。確固たる意志で保健師組織を業務分担から地区分担へ。事務職と協同した全庁的な体制変換のスゴワザ      |
| 4 | 2017.11.18<br>地域に入り人々<br>を動かす公衆衛<br>生看護技術         | 梶山<br>直美  | 大阪府看護協会 労働<br>環境支援部 部長<br>前堺市参事          | 経験を重ねながら行政保健師の使命感を感じ、確固たる姿勢で住民の尊厳を守る、みる、つなぐ、うごかすのスゴワザ。全庁的なマネジメント術も圧巻!   |
|   |   | 小路<br>浩子  | 神戸女子大学<br>看護学部講師<br>前志岡町保健師              | 障害があっても、場が人をつなぎ元気になる! どんな人も決して見捨てず、保健師が社会との接点として存在する! それは保健師だから成せるワザ    |
| 3 | 2017.8.19<br>行政の隙間を埋<br>める起業保健師<br>の公衆衛生看護<br>技術  | 北原<br>慶作  | 合同会社<br>WNライブの代表                         | 行政保健師の支援から埋もれた人々を、常に対象者目線で、枠に捉われない支援。開業保健師としての活動は、保健師の新たな働き方の可能性が!      |
|   |   | 二宮<br>佐和子 | 非営利特定法人 コ<br>ミュニティケア・ネットい<br>ずみ<br>副代表理事 | 行政保健師として培った知と技術と魂を地域全体のケア水準の向上に活かすべく一念発起して起業。自らのワザを惜しみなく全国発信・伝承しています!   |
| 2 | 2017.5.20<br>地域の人々の健<br>康づくりを推進す<br>る公衆衛生看護<br>技術 | 福永<br>淑江  | 大阪市港区役所<br>保健福祉部 係長                      | ピン!ととき高知市から島本町、島本町から大阪市へ輸入した「いきいき百歳体操」。絶対大事の一念で、ぶれずに推進、下支え! 今も成果を上げてます。 |
|   |   | 新家<br>静   | 高槻市保健師<br>前奈良市健康増進課                      | 感受性と使命感を育ててもらった新任期、大学院で目からウロコの理論活用、CHSのスキルで皆と協働し段階的に難病患者の支援体制を整えました!    |
| 1 | 2017.2.18<br>地域の強みを高<br>める公衆衛生看護<br>技術            | 川口<br>真由美 | 高石市保健福祉部<br>地域包括ケア推進課<br>課長代理            | 住民主体のコミュニティカフェの波及を目指し皆のやる気スイッチを次々にonにするスゴワザ。人材活用術にもソッコン!                |
|   |   | 山口<br>世志子 | 岸和田保健所<br>地域保健課 班長                       | 在宅医療移行に必要な子どもと家族を支えるチーム医療連携の基盤を整えるスゴワザ。連携シートは他地域にも普及!                   |